

科目番号	21	科目名	ラッピング演習		
英文科目名	Seminar in wrapping				
大学・短期大学名	滋賀短期			大学	
連絡先	滋賀短期大学 学務課				
	TEL :	077-524-3638		FAX :	077-523-5124
担当教員	灰藤友理子 (生活学科講師)				
実施方法	対面授業 遠隔授業 対面・遠隔併用				
教室名	未定	会場			
授業期間	2023年9月26日(火)～2024年1月16日(火) <毎週火曜日> 3時限・講時 13 : 20～14 : 50				
超過時の選考方法					
成績評価方法	定期試験(筆記)			60	%
	レポート試験(期末)				%
	平常点(出席・授業態度)			10	%
	その他(小テスト)			30	%
別途負担費用	なし				あり()円
その他特記事項					
<講義概要・到達目標>					
【授業の概要】 一般社団法人全国製菓衛生師養成施設協会の認定を受けたパティスリーラッピング検定の取得を目指す演習である。 ラッピングは商品価値を高める大切な要素であり、ショップの品格を左右するものといわれている。単に商品を包むことだけではなく、「ラッピングは相手へのおもてなし」と心得て、日本や西洋の贈り物の知識、常識を学び、基礎・技術を身につける。ラッピングには様々な方法があるが、1つ1つを正確に丁寧に取り組み、くり返し練習する。練習はグループワークで実施し、互いに確認し合いながら改善点を検討する。授業終了後に実施する筆記試験、実技試験に合格することで、パティスリーラッピング検定の資格を取得できる。					
【授業の到達目標】 ・ラッピングに関する歴史や知識を学び、基本的な包み方やリボンの結び方を習得する。 ・パティスリーラッピング検定を取得する。					
<授業スケジュール>					
回	月日	テーマ・キーワード			
1	9月26日	パティスリーラッピングを始める前に ラッピングの資材 年中行事・ギフトラッピングの特徴 のし紙について			
2	10月3日	カッターナイフの扱い方 きれいな蝶結び			
3	10月10日	合わせ包み、リボンのかけ方 1 合わせ包みのポイントを知る ボーダーリボン、ストライプリボン			
4	10月17日	合わせ包み、リボンのかけ方 2 異なるサイズの箱の合わせ包み 表裏のあるリボンの蝶結び			
5	10月24日	合わせ包み、ボーダーリボン、ストライプリボン チェックテスト			
6	10月31日	斜め包み、慶弔の包み方の違い 1 斜め包みのポイントを知る			
7	11月7日	斜め包み、慶弔の包み方の違い 2 ペーパーの見積りと包装			
8	11月14日	斜め包み、慶弔の包み方の違い 3 チェックテスト			
9	11月21日	スクエア包み、十字掛け 1			
10	11月28日	スクエア包み、十字掛け 2 チェックテスト			
11	12月5日	リボンの応用 リボンカット、コサージュ作り			
12	12月12日	包み方の応用 円柱包み、プリーツ包み			
13	12月19日	ギフトラッピング 1 資材の選択			
14	1月9日	ギフトラッピング 2 合わせ包み、十字掛け、蝶結び			
15	1月16日	ギフトラッピング 3 資材選択からラッピングまでを完成させる			
<教科書・参考書>					
【教科書】『パティスリーラッピング教本』一般社団法人全国製菓衛生師養成施設協会(一般社団法人全国製菓衛生師養成施設協会) 価格(本体1,045円+税) 【参考書】なし					